

ルリボシヤンマ

Aeshna juncea juncea

兵庫県：B

環境省：—

種の概要

腹長48～58mm、後翅長44～55mm程度。黒褐色から赤褐色の体に水色と黄緑色の斑紋を有する。高層湿原の池塘や高標高地の小規模な池沼などに生息する。成虫は7月～11月に見られる。



写真提供：青木典司

国内分布

北海道、本州、四国

県内分布記録

神戸市、姫路市、西宮市、芦屋市、豊岡市、宝塚市、高砂市、三田市、養父市、丹波市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、神河町、佐用町、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○	○			○

特記事項

CランクからBランクに変更

北方の寒冷地に分布中心がある種である。最近、北部の湿原の遷移が進み発見が困難になってきている。既産地で姿を消した例も複数あり、じわじわと絶滅の危機が高まっている。

保護上の留意点

生息湿原の乾燥化を防ぐこと。